

グリシェイドクアッド

どんな住まいにもマッチする、楡皮葺き調テクスチャーを採用。
原材料に一切石綿(アスベスト)を使用していない商品で、
「軽くて、強くて、安心な」屋根材です。

- まるで遙かな時を経て育まれた、大樹の樹皮のような表面の風合い。
- 葺き面積当たりで日本瓦の約1/2以下の軽さと40年の歴史が培った高品質・高機能が地震や台風、長雨などの日本の厳しい気候風土から住まいを守ります。

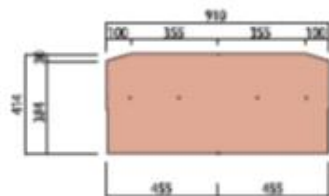


■カラーラインナップ ※末尾品番は出荷地域により異なります。



ネオ・ブラック GK262 ココナップ・ブラウン GK221 パール・グレイ GK275P ラスティ・グリーン GK227 アイリッシュ・グリーン GK247

■本体仕様及び本体形状図



■備き寸法・重量

動き寸法	919mm × 182mm
厚さ	5.2mm
1枚の重量	約7.4kg
置きあがり3.3㎡当たりの枚数	20枚
置きあがり3.3㎡当たりの重量	約15kg
対応勾配	3寸以上
縦割入数	8枚
パレット積み入数	272枚 (13.6坪分)

※パレット積み寸法/幅925 × 奥行125 × 高さ890mm

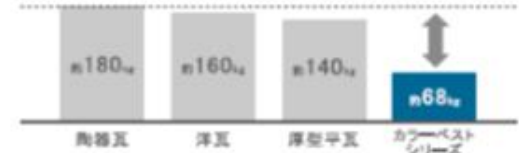
耐震性

地震の揺れを小さくする。

KMEW屋根材は、陶器瓦の1/2以下という軽さ

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するには建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は全商品、重量が陶器瓦の1/2以下の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。

屋根材別[重量]比較(kg/坪)＝屋根材本体の重量



地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

建物の重量を軽く



地震のとき、重い建物は地震の力を大きく受けやす。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。

建物の重心を低く



地震のとき、重心が高い建物は揺れが大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。

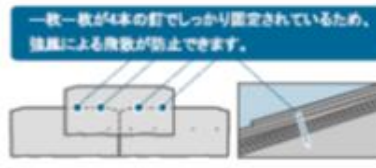


耐風性能

台風に強い。

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます

その形状や釘穴位置など、KMEW屋根材は耐風性を充分に考慮した設計。高の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。



防水性

大雨からもしっかりガード。

優れた防水設計で、大雨の際も漏水を抑えます。

KMEWの屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、横りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防ぎます。

